

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年1月31日

協議会名: 酒田～勝浦航路確保維持協議会

評価対象事業名: 離島航路運営費等補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市	酒田～勝浦航路	<p>新たな交流人口拡大のため、引き続き発着所でパンフレット設置、動画上映等を実施するなど、鳥海山・飛島ジオパークの積極的なPRにつとめた。また、テレビCMの放映、子ども無料キャンペーンの期間拡張などの取組みも併せて実施した。</p> <p>船舶検査に向けた修繕、代船借り上げは適切に行い、経費削減に努めつつ安心安全な航路の確保に努めた。</p>	A 事業は計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A <p>■旅客人数 計画:21,659人 実績:24,042.0人</p> <p>■達成状況 「酒田～勝浦航路確保維持計画」に掲げる利用促進方針に沿って事業を実施し、目標を達成した。</p> <p>旅客人数の増加は、テレビCMによる告知の実施、子ども無料キャンペーンの実施期間拡張、2航海運航日の拡大、好天による就航数の増が要因と考えられる。</p> <p>達成率:111.0%</p>	<p>引き続き、鳥海山・飛島ジオパーク等により更なる観光振興、交流人口拡大の取組みにつとめるとともに、情報発信の充実につとめ、新たな需要の掘り起こしを図る。</p> <p>また、引き続き、船舶検査に向けた船舶消耗品や修繕においても適切に管理し、経費節減に努めつつ、運航の安心・安全を確保する。</p>